

KOBE



こうべまちづくりセンターニュース VOL.4

第4号(秋号)

発行●
財神戸市都市整備公社
こうべまちづくりセンター

1995年10月発行

あーばんトーク

すまい・まちづくりの専門家が
地域みなさんといっしょになって、
再建のお手伝いをします。

《こうべ すまい・まちづくり人材センター》

震災によって失われたすまい・まちを復興し、さらに「住みよいまち・魅力あるまちづくり」をすすめるために神戸市では、さまざまな支援制度・事業などを行っています。7月7日には、このような支援制度のひとつ「すまい・まちづくり人材センター」がオープン。無料で専門家を派遣し、地域みなさんのすまいづくり・まちづくりを支援します。



こうべまちづくり会館

マンションの建替や 建築物の共同化・協調化計画に、 頼もしい味方。

「震災で壊れたマンションを再建したいが、どのように計画をすすめたらいいのかわからない」、「隣近所の商店と一体で店舗を建て直したいが、計画づくりや建築設計についての専門知識やノウハウが不足している」など、震災からの復興をすすめる地域では、それぞれの状況に応じたきめ細かなアドバイスやコンサルティングが求められるようになってきました。このような市民の声に応えようと、神戸市では7月7日、「こうべまちづくり会館」(神戸市中央区元町通4丁目)の3階に「すまい・まちづくり人材センター」を開設。建築物の共同化・協調化計画やまちづくり計画などに取り組む地域団体、あるいはグループからの依頼に応じて、専門家を派遣する支援活動がスタートしました。



派遣される専門家は、まちづくりコンサルタントや建築設計コンサルタントなどで、「すまい・まちづくり人材センター」に備え付けの名簿から選ぶことができます。専門家のサポートを得ることで、1日も早い復興と生活基盤の再建に加えて、「災害に強いまちづくり」の実現をめざしています。

こうべ すまい・まちづくり人材センター

地域での勉強会や事業計画の作成を支援。

派遣の対象は、①建築物共同化・協調化計画 ②マンション建替・コーポラティブ住宅建設 ③まちづくり計画 などで、原則として「震災復興促進地域」を対象としています。

専門家の派遣については、アドバイザー派遣とコンサルタント派遣のふたつに区分されます。

アドバイザー派遣は、すまい・まちづくりの初動期において出てくるいろいろな疑問点を地域のみなさんが勉強される際に助言者としての専門家を派遣して解決の糸口を探るお手伝いをするものです。すまい・まちづくりの計画策定の進み具合に応じて1次派遣と2次派遣に分れます。

専門家派遣の申し込みについて

専門家の派遣には、地域団体やグループからの依頼が必要です。申し込みの受付は、所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、「すまい・まちづくり人材センター」に提出していただきます。

申し込みの条件として、営利を目的とした活動、政治的また宗教的な目的の活動、その他この制度の趣旨に反する活動については、派遣することはできません。また、同センターの名簿からリストアップした専門に対して、直接派遣を依頼することはできません。

専門家派遣に当たって、専門家への謝礼や交通費などの経費やその他金品負担は必要ありません。

相談と申し込み受付は…

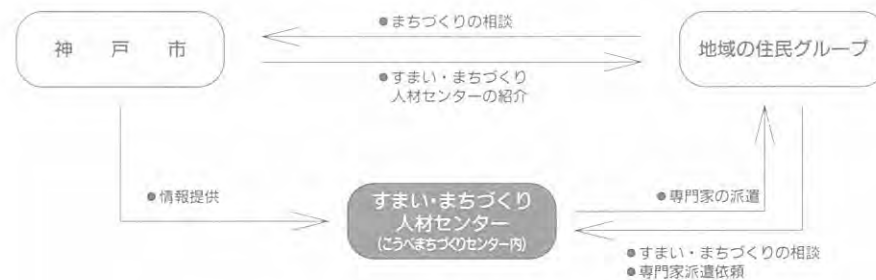
■すまい・まちづくり人材センター
(こうべまちづくり会館3階)
TEL.078-361-4377
受付曜日/月、火、木、金曜日
(ただし、年末年始は除く)
受付時間/午前10時～午後5時

■まちづくり相談コーナー
(こうべまちづくり会館4階)
TEL.078-361-4523
受付曜日/祝日、土、日曜日
(ただし、年末年始は除く)
受付時間/午前10時～午後5時

こうべまちづくり会館
所在地/〒650 神戸市中央区
元町通4丁目2番14号



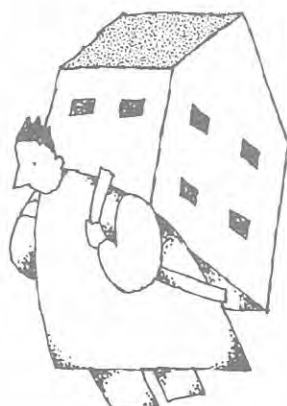
専門家派遣のしくみ



また、**コンサルタント派遣**は、すまい・まちづくりの具体的な計画案の策定に向けて専門家がコンサルティングを行ない、住民主体のまちづくりを支援しようとするものです。

これもアドバイザー派遣と同じように計画の進み具合によって1次派遣と2次派遣に分けられます。

いずれについても地域の団体やグループが対象となっているため、個人で派遣を申し込むことはできません。



“まちづくりを”学ぶ若いパワーの発信基地です!

神戸まちづくり学生倶楽部

神戸市立こうべまちづくり会館の3階には「こうべまちづくり学生倶楽部」と書かれた小さなスペースがあります。震災後の今年6月、船出したばかりのこの倶楽部。メンバーは都市計画学、建築学、住居学、社会学などを専攻し、「まちづくり」を学ぶ学生達です。

「他の大学では、どんな研究をしているのだろう。」「他大学のひとと、まじめに研究テーマについて話し合える場が欲しい。」そんな思いをきっかけに、5年前、京阪神の14大学の都市計画系を学ぶ大学院生が集う「都市デザイン学生会の会・関西」が発足しました。建築学など、「まちづくり」をテーマにした講演会やシンポジウムを開いたり、町歩きをしたり。そんな彼らの悩みはミーティングをする場所の確保ができないことでした。いろいろな大学の学生の集まりだけに、大学から団体としての認可がおりず、教室などを借りることができなかったのです。そこで、「仕方ないのでよその大学の研究室をこっそりと使わせてもらったり、肩身のせまい思いをしていました。」(大阪大学大学院生/福田忠昭君)。そんな時、こうべまちづくり会館に「こうべまちづくり学生倶楽部」が誕生したのです。講演会のできるホールや、ミーティングのできる会議室、専門分野の蔵書など、活動の拠点としては十分な施設です。「倶楽部発足の話聞いた時、あっこれはラッキーだなと思った」(大阪大学大学院生/三宅正弘君)。今では21大学のまちづくりを学ぶ学生達が集まり、全国レベルでの交流も始まっています。

この倶楽部の正式な発足は6月ですが、その誕生にあたっては、震災後、こうべまちづくり会館が、東京からまちづくりを学ぶ学生のボランティアを受け入れた事が下地になりました。震災の後、建築学などを専攻している学生達の間では、家屋の損壊の程度を調べたり、被災地域の記録写真を撮るといった、専門分野を生かしたボランティア活動がさかんでした。しかし一方で、「自分達が学んでいるまちづくりの知識を生かして何かをやらなければ」というあせり、「現場での自分の能力に対する自信のなさ」など、様々な葛藤もあったようです。

現在は有志の学生10数名が、ニュースレターの発行や、全国レベルでの他大学との交流会の企画、運営などを行っています。「ニュースレターの主な内容は、倶楽部の活動報告や研究テーマの連載、学生の取り組みなどで、約120部を発行し、メンバーや研究室に配布しています」(三宅君)。また、今までの活動をパネルにまとめるという作業もはじめていて、関西に限らず広く全国レベルで制作を呼びかけています。

この倶楽部について、こうべまちづくりセンターの中西光男センター長は「専門的にまちづくりを勉強しこれからの神戸をになっていく学生達の、実践的な活動の場になればと思っています。学生という特質を生かしてネットワークを広げ、相互啓発をしていただきたい。ただ、学生たちの自発的なつづやきを大切にしたいので、場所の提供などあくまでもバックアップという形で応援していきたいと



考えています。」と、踏みこむことをせず暖かい目で見守っています。

「気負いはありません。まあやってみようか、といった気楽な気持ちで活動しています」(三宅君)。震災後、安全で住みよいまちづくりが進められている神戸に誕生したばかりの「こうべまちづくり学生倶楽部」。若いパワー溢れる学生達が、このクラブを舞台に今後どう活躍していくのか、これからが楽しみな存在です。

インフォメーションコーナー

○ ○ ○ ギャラリー開催一覧表 ○ ○ ○

平成7年度

(平成7年10月20日現在)

開催番号	開催期間 ※	展示内容	主催者 ※※
10	7年10月20日(金)～10月22日(日)	MOA美術館神戸児童作品展	MOA美術館 山田耕一
11	10月26日(木)～10月31日(火)	第10回燦の会展	庄司正隆
12	11月3日(金)～11月7日(火)	第7回平成水彩画会展	平成水彩画会
13	11月9日(木)～11月14日(火)	「大和うたと華」南浦平安遺作展	新三筆社
14	11月17日(金)～11月21日(火)	日韓親善写真文化交流展	日韓自然写真家協会
15	11月23日(木)～11月28日(火)	第6回やってみ展	明石高校美術科2回卒業生
16	11月30日(木)～12月5日(火)	(社)日本水彩画会兵庫県支部小品展	日本水彩画会兵庫支部
17	12月7日(木)～12月12日(火)	神戸大学写真部創立60周年記念写真展	神戸大学凌影会
18	12月15日(金)～12月19日(火)	丹下幸男水彩画教室展	丹下幸男
19	12月21日(木)～12月26日(火)	第21回神戸サンフォトクラブ展	妹尾太郎
20	8年1月11日(木)～1月16日(火)	いのり ―5500佛礼拝―	各務寿晃
21	1月25日(木)～1月30日(火)	第10回パレット78'作品展	森莞爾
22	2月15日(木)～2月20日(火)	囀矢写友会写真展	囀矢写友会
23	2月29日(木)～3月5日(火)	神戸山手女子短期大学芸術科第29回卒業制作展	木内喜雄
24	3月7日(木)～3月12日(火)	第42回サリナモ展	矢部弘道
25	3月14日(木)～3月19日(火)	真率会日本画展	真率会 西田真人

※開催期間は搬入、搬出時間を含む。 ※※一般公開、入場無料を原則としています。

こうべ まちづくり会館 利用のご案内

開館時間

午前10時～午後6時まで(ただし、ギャラリーについては午後7時まで、ホールについては、午後9時まで利用することができます。)

休館日

毎週水曜日・年末年始(12月28日～1月4日)
その他館内整備のため、臨時に休館することがあります。

申込方法

- ①ホールは使用日の1月前(ギャラリーについては1年前)の月の初日(休館日の場合はその翌日)から使用日の前日まで申込ができます。
 - ホール・ギャラリーの申し込みは電話による受付はしておりません。必ず、来館されて申し込んでください。
- ②施設使用料は、前納していただきます。

③受付後は、許可なくして室及び使用日時の変更、取り消しはできません。また、使用されていない場合でも規定の使用料をいただきます。

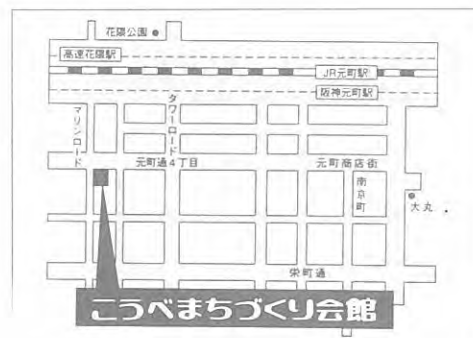
- ④次の内容のものについては使用できません。
- 他の利用者に迷惑を及ぼすと思われるもの。
 - 7日を超える連続的な使用。

使用上の注意

- ①使用時には準備及びあと片付けの時間も含んでいます。時間は必ずお守りください。
- ②定員を超えないください。

●施設一覧

	種別
6F	(休止中)
5F	●事務室(調査係:すまい・まちづくり事業の支援推進)
4F	●まちづくり情報センター ●コミュニティ相談センター
3F	●すまい・まちづくり人材センター
2F	●ホール(104㎡、定員90人)
1F	●市政情報コーナー ●事務室(運営係、会館施設の管理運営)
B1F	●ギャラリー(178㎡、壁面長64m)



〒650 神戸市中央区元町通4丁目2番14号

☎(078)361-4523

FAX(078)361-4546